

総合型選抜I ガイド2026

guidebook

▼ 鳥取大学 TOTTORI UNIVERSITY ▼

あなたが知らない
貴方の可能性が広がる



わたしの総合型選抜



3年

坂口 貴哉さん

兵庫県立三田祥雲館高等学校 出身

MY FAVORITE
TOTTORI

地域の皆さんから感じる“鳥大愛”

「地域調査プロジェクト」などの実践的な授業で地域に出かけたとき、「鳥大の研究で…」と言うだけで誰もが優しく受け答えしてくださることに感動！“鳥大愛”は鳥取の素晴らしい地域性の一つですね。

教員免許取得に探究活動、鳥大ならどちらも叶う！

中2の時、自分を変えてくれた先生との出会いがきっかけで、将来は教員になりたいと考えており、志望校として教育大学を思い浮かべていました。でも、なんとなくモヤモヤ…。僕は、高校が注力していた探究活動が好きなのですが、教育大学に進学したらもうそういった学びができないと思っていたからです。

そんな高3の7月、運命の出会いが。学校で国公立大学の説明会が開催され、たまたま鳥大の話聞いたんです。地域学部は教員免許を取得できるし、地域をフィールドにした調査活動もできると知った瞬間、「ここだ！」と直感。自分がこれまでやってきたことを評価してもらえる総合型選抜で受験することを決めました。

討論のヒートアップに流されず、冷静に自分の発言を

1次面接は、自分が伝えたいポイントを押さえ、「自分はこういう人間です」という軸がぶれないよう、また、ゆっくりと丁寧に話すことを心がけました。

グループディスカッションは高校の探究活動で慣れていたはずだけど、いざ本番が始まると皆が一気に意見を言い始めてビックリ。その勢いに圧倒されて、一瞬頭が真っ白に。ここで自分も同じ勢いで話に入るではなく、いったん静観して皆の意見を頭の中で整理しようと考えました。それから「本当にこれでいいのかどうか、話し合いましょう」と発言。それからはスムーズに討論に加わることができました。時間はたっぷりあるので、焦らずに自分の意見をまとめることが大切ですね。

第2次選考
選抜方法

スクーリング

課題論文

詳細は
こちら→全文は
Webで!

グループディスカッション

個人面接

わたしの総合型選抜



2年

松本 紗可さん

鳥取県立鳥取西高等学校 出身

MY FAVORITE
TOTTORI

心を癒してくれる美しい星空

「星取県(ほしとりけん)」を名乗るほど、鳥取県の夜空はたくさんの星を眺めることができます。幼い頃は庭に布団を敷いて寝転がり、流星を見つけました。鳥取砂丘で見る満天の星空もオススメです！

先輩の受験体験談に背中を押され、総合型選抜に挑戦！

私は、幼い頃から地元のバレエ教室に通っています。高校生になると、幼児や小学生の後輩たちに教える機会が多くなりました。はじめは苦手だったけど、だんだん楽しくなり、どうやらうまく伝わるのか自分なりに考えるように。次第に、地域との関わりを大切にする幼稚園教諭になりたいと思うようになりました。

地元出身で、鳥大附属小・中学校に通っていたので鳥大は身近な存在。高2の後期には志望を人間形成コースに絞りました。一般入試のみのつもりでしたが、高3の夏に訪れたオープンキャンパスで先輩方のいろいろな受験体験談を伺って、受験チャンスを増やすため総合型選抜にチャレンジすることにしました。

過去問を参考にみっちり練習、2次対策は抜かりなく

小論文は夏休みに入学センターを訪問して過去問を閲覧。それを参考に練習を繰り返してきましたが、本番の出題は結構難しくて。それでも諦めず、そして気負い過ぎず、試験は小論文だけではない、ここで100%の力が出せなくてもいいからとりあえず全部埋めよう、という気持ちで最後まで書き進めました。

口頭発表は、事前に発表内容をまとめる時間がもらえるので、メモしながら数分でまとめ、制限時間内に発表する練習をしっかりやっておきましょう。グループディスカッションは、仲間の意見に共感しつつ、論点がずれないように気を付けて。全体を通して明確な正解がない試験。だからこそ“自分”を持つことが大切です。

第2次選考
選抜方法

小論文

口頭発表

詳細は
こちら→全文は
Webで!

グループディスカッション

個人面接

わたしの総合型選抜



2年

しょうの さくひろ

庄野 朔弘さん 徳島県立徳島商業高等学校 出身

MY FAVORITE
TOTTORI

兔が走る神話のビーチで波乗り

サーフィン部に所属する僕は、よく「白兔(はくと)海岸」へ出かけます。ここは神話『因幡の白兔』の舞台であり、ビーチの反対側には白兔神社も。美しく歴史あるビーチでの波乗りはサイコーです！

第2次選考

選抜方法

グループディスカッション

個人面接

課題論文

詳細は
こちら➡全文は
Webで!

鳥大は、厳しい条件の中から見つけた希望の進路

実業高校からの一般入試は難しいことから、僕は総合型選抜や学校推薦型選抜に絞って志望校を模索。その条件は大きく3つ。英語科の教員免許が取得できること、国際的かつ地域文化的な学びができること、踊りの研究活動ができること。踊りの研究がしたいと思ったのは、高校で「阿波踊り部」に入ったことがきっかけです。そんな僕の要望にマッチしたのが、この国際地域文化コース。しかもダンスの研究をしている先生がおられると知り、僕のモチベーションは爆上がりしました。

早速、夏のオープンキャンパスに参加。鳥大の雰囲気や体感するとともに、履修科目や研究内容、受験方法などの情報をしっかりゲットしました。

関連分野の本を読み、少しでも知識を広げておこう!

受験対策で一番苦労したのは、自己推薦・志望理由書を書くこと。まずは文字数を気にせず自分の思いを全て書き出し、その中から必要な部分を先生にピックアップしてもらって文章を整えていったのですが、そぎ落とし過ぎると表現が硬くなるし、熱量も落ちる。自分の熱い思いと文字数がせめぎ合うジレンマの日々でした。

2次選考の課題論文のテーマは「日本料理の定義」。練習した過去問より書きやすいと思えたとし、直前に借りた本で伝統料理のことを読んだのを思い出し、考えを掘り下げることができました。本を読んだりニュースをチェックしたりと、この分野に関連する知識量を少しでも増やしておくことはとても重要です。

わたしの総合型選抜



2年

さの なつき

佐野 菜月さん 埼玉県立熊谷女子高等学校 出身

MY FAVORITE
TOTTORI

プリプリ食感の「モサエビ」

海なし県出身者の私は、地元スーパーの鮮魚コーナーの充実度と、魚介類の美味しさに衝撃を受けました。中でも好きなのは「モサエビ」。独特の甘味、プリプリとした弾力のある食感がたまりません！

第2次選考

選抜方法

課題論文

個人面接

グループディスカッション

詳細は
こちら➡全文は
Webで!

考える・書く・話す、全て駆使して自分の“核”を構築

大好きな「食」に対する関心から世界の食糧問題にも興味を抱き、農学を学びたいと思うようになった私。また以前から、地方の魅力や課題を現地で体感しながら学びを深めたいという思いを持っており、人口最少の鳥取県に注目していたので、高1の夏には全ての条件がそろっている鳥大へ進学することを心に決めていました。

自己推薦・志望理由書は、自分が伝えたいことは何なのか、その核をしっかりと固めるため、自分の思いをことごとく突き詰めて考え、ノートに書き出したり、家族に話したりすることで整理。それを基に面接練習を重ねました。おかげで、ガチガチに緊張した1次面接当日も、なんとか核の部分だけは伝えることができました。

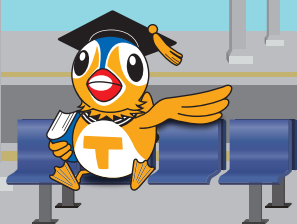
グループ討論は、全員での“協働”を意識しよう

校外のプログラムでグループディスカッションの経験はあったものの、私の高校は総合型選抜や推薦で受験する人がほとんどおらず、受験前に討論の練習する機会はありませんでした。そこで対策本を熟読、良い例・悪い例などを参考に、自分がその場にいたらどうするだろうと頭の中でシミュレーションしました。

本番では書記を担当。全体を俯瞰できる役割だったので、論点がずれたときは元に戻るよう誘導し、なかなか発言できない人がいたら話を振ることができたのは良かったですね。ここで大切なのは「協働性」。他の人の意見に耳を傾けつつ自分の主張を整理し、全員で力を合わせて討論をまとめる姿勢を心がけましょう。

総合型選抜とは？

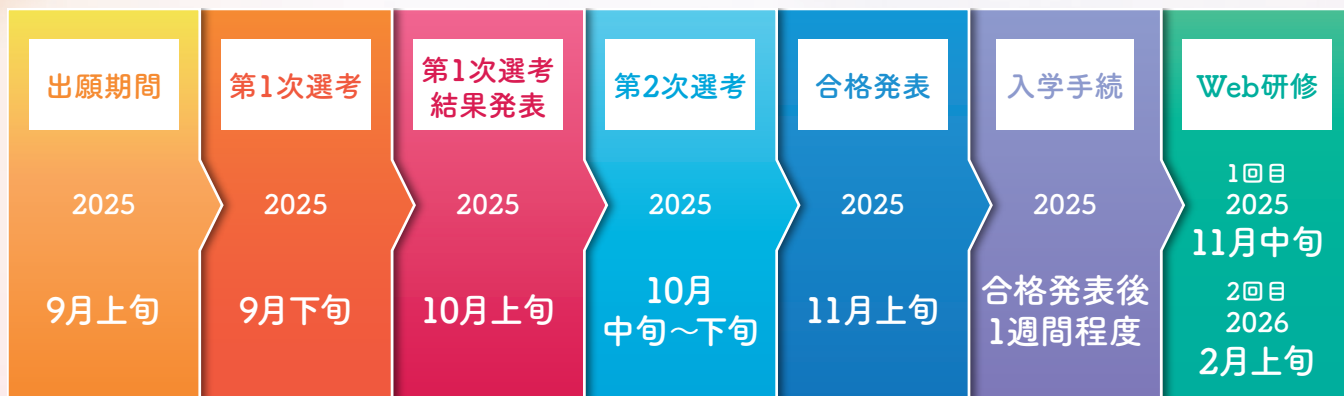
鳥取大学は、「知と実践の融合」を教育理念に掲げ、
教養豊かな人材の養成や地域社会の産業、
文化等への寄与を教育目標にしています。
このため、入学者選抜においても、総合型選抜を採用し、
多様な才能を持った意欲ある人を選抜します。



鳥取大学前
とっとりだいがくまえ
Tottoridagakumae

●日程＜予定＞

※日程は【鳥取大学入学試験情報】でご確認ください。



●入試データ 鳥取大学総合型選抜実施状況

※2025年度、2024年度の過去2年間。※()内は女子の内数で示す。

学 部	学科等	2025年度入試				2024年度入試			
		募集 人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数	募集 人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数
地域学部	地域学科地域創造コース	10	33 (13)	20 (10)	11 (6)	10	46 (26)	21 (15)	11 (8)
	地域学科人間形成コース	4	21 (18)	10 (8)	6 (5)	4	15 (9)	7 (6)	5 (4)
	地域学科国際地域文化コース	7	17 (13)	12 (10)	9 (7)	7	13 (7)	12 (7)	7 (5)
	計	21	71 (44)	42 (28)	26 (18)	21	74 (42)	40 (28)	23 (17)
農学部	生命環境農学科	12	51 (23)	24 (14)	12 (10)	12	46 (20)	24 (12)	13 (8)
	計	12	51 (23)	24 (14)	12 (10)	12	46 (20)	24 (12)	13 (8)
総 計		33	122 (67)	66 (42)	38 (28)	33	120 (62)	64 (40)	36 (25)

総合型選抜Ⅰ 第1次選考のポイント

2025年度総合型選抜Ⅰがどのように行われたかについて、第1次選考のポイントを示したものです。

2026年度入試が、次のように行われるということではありませんので、ご注意ください。



書類選考

出願書類の自己推薦・志望理由書と調査書を審査しました。

「自己推薦・志望理由書」には、高校時代にがんばった活動を3つまで選択し、その中でもっとも力を入れて取り組んだ活動の具体的な内容と自分が成長したこと(800字)、学科・コースを志望する理由(400字)、大学在学中にもっとも取り組みたい活動内容に(400字)、大学卒業後に社会でどのように活躍したいか(400字)をインターネット出願システムに入力します。また、資格・検定取得、表彰なども最大5つまで入力できます。これらの記載事項から「学科・コースへの意欲関心や志望動機」、「高校等での活動歴」、「文章の表現力」を中心に評価しました。

「調査書」からは、資格取得の内容、特記事項の記載を中心に審査し、英語に関する一定以上の資格等についても評価しました。

●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
1次(調査書)	○		○
1次(志望理由書・自己推薦書)	○	○	○
1次(面接)		○	○



個人面接

2名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

「自己推薦・志望理由書」からは、自分の強みは何か、学校生活で力を入れて取り組んだことは何か、それらが自分の成長とどのように関係するか、どのようなことを大学で学びたいのか、なぜ鳥取大学の学部・学科・コースを志望するのか、学びたい学問の興味関心がより深いのか、大学卒業後に何をしたいか、それらについて、より詳しく具体的な説明を求めました。

「資格・検定取得、表彰など」や調査書の特記事項の記載内容からも質問しました。

これらの質問内容を正しく理解しているか、質問への明確な受け答えができるか、その回答は自分でよく考え、論理的かつ明確に表現できるかということを中心に評価しました。

第1次選考(個人面接)は自宅や学校が試験会場です！

鳥取大学では、2022年度入試以降、第1次選考の面接試験をオンラインで実施しています。面接試験は、Web会議システムの「Zoom」を使用しています。志願者が用意するものは、ビデオ通話可能な機器(スマートフォン、タブレット、PC)、それらの機器に接続可能なWebカメラ、マイクとイヤホン(または、ヘッドセット)です。あとは、静穏な環境で受験できる場所です。そのため、自宅や学校が試験会場となります。

個人面接の数日前までには、志願者全員と面接本番と同様の環境で事前接続テストを実施し、安心して受験できるように努めています。

また、面接試験時間中には、第三者が入室しないこと、メモや録音、録画をしないことなど、いくつかの禁止事項を設けて公平な試験の実施を行いました。もし、試験時間中に音声トラブルが発生した場合は、ただちに面接官に申しでることで、復旧に要した時間延長をしたり、日時を変更するなどします。それでこれまで4年間、すべての受験生が問題なく実施してきました。

このように鳥取大学の総合型選抜Ⅰ第1次選考では、会場への移動のために時間や費用がかからず、慣れた場所で受験をすることができます。



鳥取大学 総合型選抜

入学者出身校

太字は直近5年の入学者のある高校

鳥取大学総合型選抜では、全国各地の高等学校から入学者を迎え入れています。

広島県

盈進
大崎海星
加計
祇園北
呉宮原
西条農業
上下

庄原実業
世羅
忠海
日彰館
広島県瀬戸内
広島国泰寺
広島皆実

福山
三原
三次
安古市
湯来南

島根県

大田
隠岐島前
川本
宍道
大社
浜田
松江工業

松江市立女子
松江東
松江南
三刀屋
矢上
安来

鳥取県

青谷
岩美
倉吉北
倉吉工業
倉吉総合産業
倉吉西
倉吉農業
倉吉東

境
青翔開智
智頭農林
鳥取敬愛
鳥取工業
鳥取湖陵
鳥取商業
鳥取城北

鳥取中央育英
鳥取西
鳥取東
鳥取養護
鳥取緑風
鳥取ろう
八頭
湯梨浜

米子
米子北
米子工業
米子松蔭
米子西
米子白鳳
米子東

福岡県

糸島
宇美商業
大牟田
春日
輝翔館
九州国際大学付属
築上西
福岡工業大学附属城東
福岡農業
八幡

長崎県

壱岐
諫早農業
大村
海星
上五島
五島

五島海陽
佐世保西
長崎南山
長崎西
猶興館

熊本県

天草
熊本
熊本商業
熊本西
第二
人吉

佐賀県

伊万里
唐津西
佐賀清和
致遠館

大分県

大分鶴崎
大分東明
情報科学
高田
日田
別府翔青

鹿児島県

大島
鹿児島南
喜界
甲南
志布志

川内
武岡台
徳之島
屋久島
与論

宮崎県

五ヶ瀬
高鍋
延岡
日向
宮崎北
宮崎西

山口県

華陵
田布施農業
防府商工

岡山県

井原
岡山一宮
岡山学芸館
岡山県作陽
岡山県美作
岡山城東
岡山大安寺
岡山東商業

岡山芳泉
岡山理科大学附属
邑久
落合
笠岡
勝山
倉敷天城
倉敷古城池

倉敷南
西大寺
山陽女子
就実
清心女子
総社
高梁
玉島(県立)

玉野
玉野光南
津山
津山工業
津山東
新見
林野
備前緑陽

真庭
明誠学院
矢掛
弓削

沖縄県

糸満
久米島
首里
那覇西

南風原
与勝
読谷

徳島県

阿波
池田
小松島
城ノ内
徳島科学技術
徳島北
徳島商業
富岡東
那賀
鳴門
美馬商業

香川県

香川誠陵
高松東
高松南

高知県

高知北

愛媛県

今治北
今治東
宇和島東
大島
川之石
川之江
小松
西条

済美
丹原
新居浜西
新居浜東
新居浜南
新田
伯方
松山工業

松山商業
松山西
松山南
三島
南宇和
八幡浜
弓削

富山県

富山南
入善
伏木

愛知県

愛知工業大学名電
安城農林
犬山南
新城東
大成
中部大学第一
名古屋大学教育学部附属
緑

福井県

羽水
啓新
北陸

岐阜県

大垣南
加茂農林
岐山
岐阜農林
中津
羽島北
吉城

長野県

木曽山林
塩尻志学館
篠ノ井
下伊那農業
須坂園芸
諏訪二葉
白馬
松本工業
丸子修学館

静岡県

科学技術
島田樟誠
静岡北
静岡県富士見
聖隷クリストファー
常葉大学附属菊川
浜松南
富士宮北
吉原

北海道

帯広農業
クラーク記念国際
札幌開成
札幌西陵
札幌南
登別朝日

青森県

三沢

宮城県

仙台東
仙台向山

福島県

田村

群馬県

大泉

埼玉県

熊谷女子
自由の森学園
筑波大学附属坂戸

栃木県

宇都宮東

茨城県

S | 藤代

千葉県

千葉黎明

神奈川県

麻溝台
湘南工科大学附属
相模大野
洗足学園
横須賀学院

東京都

郁文館グローバル
科学技術
多摩科学技術
東京大学教育学部附属
山脇学園

兵庫県

明石城西
明石南
赤穂
尼崎市立
尼崎小田
尼崎北
有馬
伊川谷

出石
伊丹(県立)
伊丹(市立)
伊丹北
小野
加古川西
香住
上郡

川西北稜
近畿大学附属豊岡
賢明女子学院
甲子園学院
神戸商業
神戸西
琴丘
佐用

三田祥雲館
淳心学院
須磨学園
須磨友が丘
太子
宝塚西
滝川
滝川第二

龍野
龍野実業
千種
東洋大学附属姫路
豊岡
西宮今津
西宮北
西宮東

西脇
日生学園第三
農業
浜坂
播磨農業
東播磨
雲雀丘学園
姫路

姫路工業
姫路飾西
姫路商業
兵庫県立大学附属
福崎
北条
北摂三田
御影

三原
武庫荘総合
村岡
夢野台
八鹿
六甲学院
和田山

※2004～2020年度入試までの鳥取大学AO入試および、2021～2025年度鳥取大学総合型選抜入学者出身高等学校等の出願時の名称です。(都道府県別五十音順)

※各学校名の後の「高等学校」「中等教育学校」を省略しています。

入学前教育

Webでの研修

e-ラーニング

鳥取大学では2004年度のAO入試（現：総合型選抜）合格者、推薦入試Ⅰ（現：学校推薦型選抜Ⅰ）合格者に対して合格直後から入学前教育を行っています。

2021年度以降の入試合格者からWebを利用した研修を行っています。Web研修ではZoomアプリを利用し、合格者が自宅などからパソコンやスマートフォン、タブレットを使って受講しました。

入学前教育のプログラムですが、まず、合格直後にe-ラーニングの使用説明書、学力試験などの教材一式を合格者の自宅へ送りました。また、入学前教育を実施する意義や教材の利用方法についての説明動画（約1時間）を、第1回のWeb研修が行われるまでに視聴してもらいました。その後、下記のタイムテーブルでWeb研修を行いました。ここでは、合格者、在学生、入学セ

ンター教員の参加者全員の自己紹介、在学生との交流の時間といった、他者との関わり合いを持つ機会としました。在学生と合格者の交流では、Zoomのブレイクアウトルームを使って、合格した学科やコースごと、在学生1名と合格者5～9名のグループに分けました。合格者は在学生に質問などをして大学生生活の不安を解消するとともに、先輩や同級生とふれあうことで合格後のモチベーションを保つことができたようでした。

Web研修後は、e-ラーニングを活用して3月まで学習習慣の継続を促しました。また、12月から1月にかけて「レポートの書き方基礎（200～300字）」の添削課題を行いました。この添削のやり取りには「Google chat」を用いました。

さらに、2月には、学校推薦型選抜Ⅰ合格者と合同で、2回目のWeb研修も実施しました。ここでは、合格者同士を8名程度のグループに分けて、お互いが交流する機会を設けました。



初めての先輩との交流で緊張しており、不安な面もあったのですが、聞きたかった部分をたくさん教えてくださり、とても有意義な時間となりました。私も先輩方のように、人から信頼される大学生となれるように努力します！まずは、入学までにしっかり学力を高めていこうと思います。本当にありがとうございました！



自身の得意な生物だけでなく、化学の演習もe-learningを活用して、取り組んでいきたいと強く思いました。また、苦手な英語も大学院進学には必須ということで、今まで以上に重点的に学習していきたいと思いました。

2025年度 総合型選抜合格者入学前教育Web研修(第1回)のタイムテーブル

内 容	11月16日(土)
入学センター長あいさつ	13:00～13:05
研修プログラムの説明	13:05～13:10
参加者全員の自己紹介	13:10～14:00
休憩	14:00～14:15
在学生と合格者の交流(ブレイクアウトルームに分かれる)	14:15～15:45
諸連絡(入学センター教員から) 在学生からの言葉(在学生1名ずつ)	15:45～16:00

学部・学科構成

■色が総合型選抜Ⅰ
実施学科・コース

地域学部

地域学科 地域創造コース／地域学科 人間形成コース／地域学科 国際地域文化コース

医学部

医学科／生命科学科／保健学科 看護学専攻／保健学科 検査技術科学専攻

工学部

機械物理系学科／電気情報系学科／化学バイオ系学科／社会システム土木系学科

農学部

生命環境農学科／共同獣医学科

鳥取大学の情報を
調べるには

鳥取大学公式
ホームページ



鳥取大学
入学試験情報



鳥取大学
インターネット
出願サイト



お問い合わせ
フォーム



発行元

鳥取大学入学センター

〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101 TEL 0857-31-5554 FAX 0857-31-5569